刈谷市空手道選手権大会寸止めルール

（一般男子は令和４年度までの高体連ルール
中学生以下と女子は令和４年度までのジュニアルール+申し合わせ）

＜試合時間＞

中学生以下および女子　１分 30 秒

高校生以上男子　２分

残り 15 秒まではランニングタイム

残り 15 秒で「あとしばらく」の宣告後はフルタイム

全クラス、中学生以下は 6 点差、高校生以上は 8 点差で試合終了とする。

＜技ありについて＞

腰より上は背面への攻撃（後頭部も含む）は身体の前面への攻撃と同じ扱い。

上段突き－10cm 以内で「有効」1 ポイント

中段突き－寸当てで「有効」1 ポイント

中段蹴り－寸当てで「技あり」2 ポイント

上段蹴り－寸当てで「一本」3 ポイント（中学生以下は 10cm 以内で「一本」）

先取（せんしゅ）：先に技をとった方で、試合終了で引き分けの時に先取している方が勝ち。

＜禁止行為＞（忠告、警告、反則注意、反則）

C1（カテゴリー1）

・頭部、顔面、頸部への手技による接触

・コントロールされていない技（顔面、喉に当たる）、攻撃部位ではない部位への攻撃、
　両手で投げる行為→負傷させる行為

C2（カテゴリー2）

・負傷を装う、誇張→始めから反則注意

・場外

・無防備（自分を危険にさらす行為）

・格闘を避ける（逃げ回る）行為
　　残り 15 秒で逃げ回る行為→いきなり反則注意→先取している場合は取消し

・不活動（25 秒ほど戦おうとしない）→両者に与える

・瞬時でない押し

・瞬時でない両手での掴み（片手つかみは 2 秒まで）掴みながらの技は禁止
　　ただし、蹴りだけは両手掴み OK→投げ技に繋ぐための蹴りが OK です。
　　小学生以下は禁止とします。

・小学生の投げ（中学生以上は投げあり）＊技なら良いですが、強引な危険な投げは反則です。
C1、C2 の扱い
・3 回目（反則注意）までは相手に得点は入らず、4 回目の反則で反則負け（相手の勝ち）
・3 回目までは勝敗の判定に影響しない

C2 の残り 15 秒の扱い
・残り 15 秒（あとしばらく）がかかってからの C2 は忠告（1 回目)、警告（2 回目）を飛ばし、いきなり反則注意（3 回目）となる。
その際、先取（先に技ありを取っている）は取り消しとなる

ルール補足
「別れて続けて」
①両選手がくっついて、2〜3 秒くらいで
「別れて」を宣告

②離れようとしているなら「やめ」をかけず、「続けて」を宣告し、続行
↓
「別れて」の宣告後、離れた後に「続けて」の宣告無しに攻撃をした場合は攻撃した方の C2 を取る

③離れない場合は「やめ」をかけ、両者に C2（押しかつかみ）を取る
↓
通常通り「続けて始め」で試合続行

令和 5 年追加新ルール

・防具の不備で選手が試合中断を求める行為に審判員は応じない。

防具が外れるなど審判員が危険と判断、または中断が必要と判断した場合は「止め」をかける